

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	内視鏡切除術を行った胃がんの患者さん			
② 研究課題名	内視鏡切除された早期胃がんの深達度評価における Desmin 免疫染色の有用性			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	吉田将雄	所属	内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	吉田将雄	所属	内視鏡科
⑦使用する検体・データ	内視鏡切除検体			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃がんにおいて組織学的深達度はリンパ節転移頻度と強い相関を示すため、粘膜下層浸潤距離に応じて外科切除を追加する判断材料となる。しかしながら、深達度診断に関しては検査者間の一致率が低いことが問題となっている。日常臨床では Desmin 免疫染色を追加することで粘膜筋板の視認性が向上することを経験する。そこで、胃がんの組織学的深達度診断において、H&E 染色に加えて Desmin 免疫染色を追加することにより検査者間一致率が改善するかを明らかにすることを目的に研究を計画した。			
⑪方法	対象症例の切除標本をカルテ情報から胃がん 150 例を抽出する。抽出された標本を複数の検査者がそれぞれ検鏡し、H&E 染色のみの場合とデスミン免疫染色を併用した場合とで深達度診断がどのように変化したかを検討する。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 11 月 25 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長